

研修会報告書

令和6年10月24日

一般社団法人 愛媛県歯科衛生士会

生涯研修担当 今井

一般社団法人愛媛県歯科衛生士会 第3回愛媛県委託歯科衛生士資質向上事業

令和6年度第6回第5次生涯研修制度専門研修会についてのアンケート集計結果を報告いたします。

1. 開催日時：2024年10月5日（日）10：00～12：00
2. 参加人数：53名
3. 内容：

講演「歯科が行う認知症ケア～訪問・外来での対応法～」

講師 大阪大学大学院歯学研究科 顎口腔機能治療学講座

准教授 野原 幹司 先生

今回の研修会では、摂食嚥下障害の原因疾患である認知症の患者さんに対する訪問・外来での歯科衛生士としてのサポートについて、昨年度に引き続き野原幹司先生にご講演いただきました。受講者は開業医や病院、老人保健施設で勤務する歯科衛生士が多く集計の結果、研修会満足度、理解度共に高い傾向にありました。また、嚥下障害の慢性化を防ぐため訓練以外のアプローチを身につけることが今後の課題であるとの声や他職種との連携を図り歯科衛生士として疾病、疾患にもとづいたケアを行っていききたいとの意見が寄せられました。